

すべての人が輝く ユニバーサル社会の実現を

葛飾区議会本会議で、くぼ洋子区議

くぼ洋子区議は、6月12日に開かれた葛飾区議会本会議で一般質問に立ち、①ユニバーサル社会の実現と地域コミュニティの在り方②食育の推進と栄養教諭の活用③子どもを携帯電話による被害から守る施策の推進④元気な子どもの育つまちの実現のための多世代交流の推進、について区の見解を質しました。

地域コミュニティのあり方

質問 再編さ

れた地域コミュニティ施設は、誰もが利用できる施設であり、最低限バリアフリー化を図るべきと考えます。

答弁 各施設

の状況を調査のうえ、可能なものから、きめ細かな対応をしていきたいと考えています。

質問 多世代

が交流できるよ



う、気軽に立ち寄れるサロンのような空間が必

食育の推進と栄養教諭の活用

質問 東京都

に働きかけて、一刻も早く本区内において栄養

要と思うが、いかがですか。

答弁 サロン

的空間の設置が可能であるかどうか、施設の調査を実施する中で判断したいと考えています。

質問 各地域

コミュニティ施設でのイベントや講座の開催の充実を求めます。

答弁 地域コ

ミュニティー施設を活用した、新たな生涯学習の事業展開について検討してい

るところです。

質問 区有財

産である「施設」の再編だけでなく、各分野の人材の育成、活用も垣根をはずして取り組むべきだと思います。

子どもを携帯電話被害から守ろう

質問 教育委

員会、学校だけでなく関係機関・事業者とも連携していく必要があるし、保護者への意識啓

答弁 関係部局が十分に連携をとって、地域を支える人材の育成を積極的に行い、ユニバーサル社会の実現をめざしていきたいと考えています。

発や情報提供も行うなど、しつ

子育てひろばの充実

質問

子育て事業に、これまでに地域や多世代の力を取り込んでいくべきだと思いますが、いかがでしょうか。

答弁 他自治

体や地域型児童館での取り組みを紹介するなど、各ひろばでの事業展開を支援すること、今以上に推進していきたいと考えています。

こうめい葛飾

元気な子どもの育つ葛飾に

葛飾区議会本会議で荒井彰二区議

荒井彰二区議は、6月13日に開かれた葛飾区議会本会議で一般質問に立ち、①ボール遊びのできる公園づくり②病児・病後児保育③児童虐待予防、子育て不安解消、について質問しました。

ボール遊びのできる公園づくり

質問

先の子ども議会でも登壇した子ども議員40人中5人が、

ボール遊びので

きる公園の実現を要望していたが、わが党もかねてから、ボール遊びのできる公園として「ケージ」設置の必



要性を主張して

おり、区を取り組みはどうなっていますか。

答弁 今後、

れれば、地元要望を踏まえた規則や形の「ケージ」を整備するなど、ボール遊びのできる公園づくりを進めていく考えです。

平成20年
第2回定例会号
発行
葛飾区議会公明党

法律相談のご案内

7月 25日(金)
9月 26日(金)
10月 24日(金)
11月 28日(金)

●予約は葛飾区議会公明党控室へ
電話 5654-8517~9

病児・病後児保育の拡大

質問

病後児保育について計画的に推進するとともに、病児保育についても早急に計画化し実現してください。

答弁 病後児

保育については、今後の実施、5箇所の公立保育園の民営化に伴い整備し、7箇所が区内全域にバランスよく設

児童虐待予防の充実

質問

いなべ市は、母子健康手帳を渡す時に、出産後に訪問する旨を周知するなど、児童虐待

置できると考えています。

病児保育については、平成22年度からスター

子育て不安解消について

質問

平成23年度にオープンする予定の仮称「子ども総合センター」では、子育て不安解消のために「出前ひろば」や「出前テントひろば」の実施など、きめ細やかな対

答弁

いつでも気軽に相談を受けることは、何よりも大切な点であり、この点に十分意を用いていきたいと考えています。

答弁

赤ちゃのいる家庭への訪問率をあげるために、さまざまな方策の活用を検討していきます。